

令和3年度一般会計決算概要(剰余金)

令和4年7月29日 主計簿締切り時点
(単位: 億円、単位未満切捨)

予算(補正後)

決算

歳入 歳出 歳入 歳出

前年度剰余金 61,479 <hr/> 公債金収入 656,550 [建設公債 91,680] <hr/> [特例公債 564,870] <hr/> 税外収入 69,163 <hr/> 税 収 638,800 ○ 主なもの ・ 所得 税 200,270 ・ 法 人 税 128,870 ・ 消 費 税 211,080	前年度からの繰越額 307,804 <hr/> 歳 出 予 算 額 1,425,992 ○ 主なもの ・ 社会 保 障 関 係 費 469,500 ・ 文 教 及 び 科 学 振 興 費 81,142 ・ 国 債 費 247,051 ・ 地 方 交 付 税 交 付 金 等 195,575 ・ 防 衛 関 係 費 60,890 ・ 公 共 事 業 関 係 費 80,663 ・ 中 小 企 業 対 策 費 41,469 ・ そ の 他 249,698	前年度剰余金 369,814 (含む繰越財源) <hr/> 公債金収入 576,549 [建設公債 91,679] <hr/> [特例公債 484,869] <hr/> 税外収入 77,287 <hr/> 税 収 670,378 ○ 主なもの ・ 所得 税 213,821 ・ 法 人 税 136,428 ・ 消 費 税 218,886	224,272 翌年度への繰越額 <hr/> 531 令和2年度までに発生した剰余金の使用残額 <hr/> 63,028 歳出の不用 <hr/> ▲ 40,296 歳入の増▲減 <hr/> 支出済歳出額 1,446,495 ○ 主なもの ・ 社会 保 障 関 係 費 501,610 ・ 文 教 及 び 科 学 振 興 費 79,557 ・ 国 債 費 245,893 ・ 地 方 交 付 税 交 付 金 等 195,575 ・ 防 衛 関 係 費 60,137 ・ 公 共 事 業 関 係 費 86,000 ・ 中 小 企 業 対 策 費 99,439 ・ そ の 他 178,281	差引剰余金(財政法41条) 247,535 → 令和4年度の 歳入へ繰入れ 新規発生剰余金 22,731 地方交付税交付金等 財源 ▲ 8,919 純剰余金 13,811 (財政法6条)	[参考] 令和3年度剰余金の内訳 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 5%;">区 分</th> <th style="width: 85%;">金 額</th> <th style="width: 10%;"></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 収納済歳入額</td> <td>1,694,031</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2 支出済歳出額</td> <td>1,446,495</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3 財政法41条剰余金</td> <td>247,535</td> <td>(1-2)</td> </tr> <tr> <td>4 前年度までの剰余金の使用残額</td> <td>531</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5 繰越予算財源</td> <td>224,272</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6 新規発生剰余金</td> <td>22,731</td> <td>(3-4-5)</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">歳入の増▲減</td> <td>▲ 40,296</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">歳出の不用</td> <td>63,028</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7 地方交付税交付金等財源増</td> <td>8,919</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8 財政法第6条の純剰余金</td> <td>13,811</td> <td>(6-7)</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	金 額		1 収納済歳入額	1,694,031		2 支出済歳出額	1,446,495		3 財政法41条剰余金	247,535	(1-2)	4 前年度までの剰余金の使用残額	531		5 繰越予算財源	224,272		6 新規発生剰余金	22,731	(3-4-5)	歳入の増▲減	▲ 40,296		歳出の不用	63,028		7 地方交付税交付金等財源増	8,919		8 財政法第6条の純剰余金	13,811	(6-7)
区 分	金 額																																					
1 収納済歳入額	1,694,031																																					
2 支出済歳出額	1,446,495																																					
3 財政法41条剰余金	247,535	(1-2)																																				
4 前年度までの剰余金の使用残額	531																																					
5 繰越予算財源	224,272																																					
6 新規発生剰余金	22,731	(3-4-5)																																				
歳入の増▲減	▲ 40,296																																					
歳出の不用	63,028																																					
7 地方交付税交付金等財源増	8,919																																					
8 財政法第6条の純剰余金	13,811	(6-7)																																				

[歳入予算額]
1,425,992

[歳出予算現額]
1,733,796
(前年度からの繰越額
を引くと1,425,992)

[収納済歳入額]
1,694,031

[支出済歳出額]
1,446,495
(財政法41条剰余金を
加えると1,694,031)

(注) 計数は、それぞれ切り捨てによっているので、端数において合計とは
合致しないものがある。